



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社エージェンツ・インシュアランス・グループ 上場取引所 名
 コード番号 5836 URL <https://a-gent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一戸 敏
 問合せ先責任者 (役職名) 専務上級執行役員 (氏名) 高橋 真喜子 TEL 03-6280-7818
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,588	5.8	80	△46.3	79	△47.0	51	△42.0
2022年12月期第3四半期	2,447	—	149	—	150	—	88	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 66百万円 (△40.6%) 2022年12月期第3四半期 111百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	22.22	—
2022年12月期第3四半期	45.27	—

(注) 1. 2021年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,145	1,166	54.3
2022年12月期	1,904	1,095	57.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 1,166百万円 2022年12月期 1,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,767	15.3	276	40.2	276	47.1	186	66.0	80.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	2,323,000株	2022年12月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	23株	2022年12月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	2,322,554株	2022年12月期3Q	1,966,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が解除され、社会経済活動の正常化に向けた動きが進みましたが、引き続き金融市場の変動による影響や不安定な国際情勢による資源・エネルギー価格の高騰、円安を原因とする物価の上昇等、未だ先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは持続的な成長を実現するため、国内・海外とも、引き続きWebによる面談、コンサルティング等を積極的に取り入れるとともに、AIやIT技術を活用したデジタル接点の強化を図り、お客様の利便性向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における営業収益は2,588,882千円（前年同期比5.8%増）、営業利益は80,194千円（同46.3%減）、経常利益は79,770千円（同47.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51,603千円（同42.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 国内事業

国内事業においては、2023年5月に開設した愛知支店や昨年開設した大阪支店を中心に事業承継が進展し、合流前の保険募集人が取り扱っていた保険契約を譲り受けたことにより、損害保険の売上が順調に推移いたしました。生命保険においては、提案スキル向上のための人材育成を強化しており、法人契約を中心として生命保険の売上が拡大しました。また、合流する保険募集人を「保険代理店支援プラットフォーム」を通じて支援する組織体制・運営体制の強化を図るため、引き続き人員の増強や保険診断アプリ「ほけチョイス」の機能拡充、新たなお客様接点としてSMS送信サービス導入等のシステム強化に積極的に取り組みました。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間における営業収益は2,392,676千円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は28,835千円（同77.6%減）となりました。

② 海外事業

米国においては、新規保険獲得件数が増えたことや、既存の法人顧客の売上拡大に伴う保険料の増加、既存の法人顧客・個人顧客へのクロスセルなどにより、営業収益及び利益が大幅に増加いたしました。

この結果、同事業の当第3四半期連結累計期間における営業収益は196,205千円（前年同期比35.3%増）、セグメント利益は50,935千円（同136.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,624,382千円となり、前連結会計年度末に比べ209,749千円増加いたしました。これは主に売掛金が106,489千円増加したことによるものであります。

固定資産は521,513千円となり、前連結会計年度末に比べ31,486千円増加いたしました。これは主に顧客関連資産の増加46,432千円によるものであります。

この結果、総資産は、2,145,896千円となり、前連結会計年度末に比べ241,236千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は720,881千円となり、前連結会計年度末に比べ47,988千円増加いたしました。これは主に預り金の増加などによるその他流動負債が67,169千円増加したことによるものであります。

固定負債は258,960千円となり、前連結会計年度末に比べ122,828千円増加いたしました。これは主に長期借入金金の増加123,404千円によるものであります。

この結果、負債合計は、979,842千円となり、前連結会計年度末に比べ170,817千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,166,053千円となり、前連結会計年度末に比べ70,418千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が51,603千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は54.3%（前連結会計年度末は57.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、2023年2月14日に公表した「2022年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	946,075	1,026,865
売掛金	410,403	516,892
未収還付法人税等	—	14,496
その他	58,154	66,128
流動資産合計	1,414,633	1,624,382
固定資産		
有形固定資産	52,882	64,411
無形固定資産		
顧客関連資産	205,704	252,137
その他	163,012	132,336
無形固定資産合計	368,716	384,473
投資その他の資産		
繰延税金資産	28,672	32,306
その他	40,255	40,821
貸倒引当金	△500	△500
投資その他の資産合計	68,427	72,628
固定資産合計	490,027	521,513
資産合計	1,904,660	2,145,896
負債の部		
流動負債		
短期借入金	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	54,542	85,192
営業未払金	374,621	401,295
未払法人税等	39,845	12,288
代理店手数料返金負債	43,158	44,211
その他	110,724	177,894
流動負債合計	672,893	720,881
固定負債		
長期借入金	131,327	254,731
その他	4,804	4,229
固定負債合計	136,131	258,960
負債合計	809,025	979,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,304	336,364
資本剰余金	243,787	245,848
利益剰余金	500,928	552,532
自己株式	—	△28
株主資本合計	1,079,019	1,134,716
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	16,615	31,337
その他の包括利益累計額合計	16,615	31,337
純資産合計	1,095,635	1,166,053
負債純資産合計	1,904,660	2,145,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
営業収益	2,447,395	2,588,882
営業費用	2,298,192	2,508,687
営業利益	149,203	80,194
営業外収益		
受取利息	28	21
協賛金収入	1,681	—
受取保険金	989	—
助成金収入	—	570
その他	362	59
営業外収益合計	3,062	651
営業外費用		
支払利息	1,150	1,042
上場関連費用	500	—
その他	118	32
営業外費用合計	1,768	1,075
経常利益	150,496	79,770
特別利益		
固定資産売却益	746	1,950
特別利益合計	746	1,950
特別損失		
固定資産除却損	10,306	—
リース解約損	2,049	311
特別損失合計	12,356	311
税金等調整前四半期純利益	138,887	81,410
法人税等	49,892	29,806
四半期純利益	88,994	51,603
親会社株主に帰属する四半期純利益	88,994	51,603

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	88,994	51,603
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	22,575	14,721
その他の包括利益合計	22,575	14,721
四半期包括利益	111,569	66,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,569	66,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	国内事業	海外事業	合計(注)
営業収益			
保険代理店事業	2,302,417	144,978	2,447,395
顧客との契約から生じる収益	2,302,417	144,978	2,447,395
外部顧客への営業収益	2,302,417	144,978	2,447,395
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—
計	2,302,417	144,978	2,447,395
セグメント利益	128,991	21,505	150,496

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	国内事業	海外事業	合計(注)
営業収益			
保険代理店事業	2,392,676	196,205	2,588,882
顧客との契約から生じる収益	2,392,676	196,205	2,588,882
外部顧客への営業収益	2,392,676	196,205	2,588,882
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—
計	2,392,676	196,205	2,588,882
セグメント利益	28,835	50,935	79,770

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。